

2024年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

会社名 株式会社 沖縄海邦銀行 上場取引所 ー
 コード番号 ー URL <https://www.kaiho-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 新城 一史
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 高良 彦行 TEL (098)867-2112
 四半期報告書提出予定日 2023年11月24日 配当支払開始予定日 2023年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	6,123	△3.1	1,054	△6.9	667	△35.9
2023年3月期中間期	6,323	△0.9	1,132	77.0	1,043	79.6

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 △870百万円 (ー%) 2023年3月期中間期 △711百万円 (△214.4%)

	1株当たり中間純利益		潜在株式調整後1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期中間期	196	83	—	—
2023年3月期中間期	307	50	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年3月期中間期	784,033		42,079		5.3	
2023年3月期	824,041		43,035		5.2	

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 42,044百万円 2023年3月期 42,999百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年3月期	—	25.00			
2024年3月期（予想）			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,550	△28.6	1,070	△42.0	315	43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期中間期	3,400,000 株	2023年3月期中間期	3,400,000 株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	8,110 株	2023年3月期中間期	7,910 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年3月期中間期	3,392,012 株	2023年3月期中間期	3,392,141 株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益		1株当たり中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
2024年3月期中間期	6,112	△3.1	1,062	△6.8	674	△35.6	198	92
2023年3月期中間期	6,314	△0.6	1,141	80.9	1,048	82.0	309	01

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年3月期中間期	784,093		41,951		5.3	
2023年3月期	824,058		42,894		5.2	

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 41,951百万円 2023年3月期 42,894百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,540	△28.7	1,070	△41.7	315	43

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、当第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
（1）中間連結貸借対照表	3
（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
（3）中間連結株主資本等変動計算書	6
（4）中間連結財務諸表に関する注記事項	8
3. 中間財務諸表	9
（1）中間貸借対照表	9
（2）中間損益計算書	10
（3）中間株主資本等変動計算書	11

※2024年3月期 第2四半期（中間期）決算ダイジェスト、決算説明資料

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）における我が国の景気は、新型コロナウイルス感染症の5類移行を機に経済活動が正常化したことにより、企業収益や個人消費に回復の動きが見られました。

国内景気の先行きとしては、資源価格の高止まりや為替変動が物価に与える影響の拡大などが懸念されていますが、全体として持ち直していくものと考えられています。

沖縄県内の景気については、全体として緩やかな回復の動きが続きました。観光関連産業は国内外からの観光需要により入域観光客数やホテルの客室稼働率において前年を上回る水準で推移する等、拡大基調となっています。

しかしながら、有効求人倍率が1.2倍に上昇するなど広範に亘る業種で人手不足が深刻化しており、売上機会の損失やサービスの品質低下が懸念されるなど課題が残る状況が続いております。

このような環境の中、当行はお客さま支援に軸足を置いた活動を継続し、第17次中期経営計画「スピード&クイックレスポンス」（計画期間：2022年4月～2025年3月）に基づき、お客さまへ寄り添った良質な金融サービスの提供等により、お客さまの課題解決に向けた取組みを実践してまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息収入や有価証券利息配当金、預け金利息が減少したことなどから、前年同期比1億99百万円減少の61億23百万円となりました。また、経常費用は、営業経費が減少したことなどから、前年同期比1億20百万円減少の50億69百万円となりました。

以上により、経常利益は前年同期比78百万円減少の10億54百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比3億75百万円減少の6億67百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の連結財政状態について、総資産は前連結会計年度末比400億8百万円減少の7,840億33百万円、純資産は前連結会計年度末比9億56百万円減少の420億79百万円となりました。

主要勘定としては、貸出金は、事業性貸出は増加したものの、個人向けおよび地方公共団体向け貸出が減少したことなどから、前連結会計年度末比52億29百万円減少の5,443億28百万円となりました。

預金は、個人預金および公金預金は増加しましたが、法人預金が減少したことから前連結会計年度末比9億40百万円減少の7,372億28百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比4億48百万円減少の1,800億86百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結及び単体の業績予想は、2023年5月12日に公表した数値から変更ありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	78,054	43,256
コールローン及び買入手形	—	—
有価証券	180,534	180,086
貸出金	549,558	544,328
外国為替	—	—
その他資産	6,777	6,741
有形固定資産	8,321	8,215
無形固定資産	704	593
退職給付に係る資産	881	889
繰延税金資産	710	1,288
支払承諾見返	1,870	2,079
貸倒引当金	△3,372	△3,446
資産の部合計	824,041	784,033
負債の部		
預金	738,169	737,228
借入金	36,000	—
外国為替	—	—
その他負債	4,151	1,818
賞与引当金	324	325
退職給付に係る負債	296	299
役員退職慰労引当金	108	122
睡眠預金払戻損失引当金	6	—
利息返還損失引当金	1	1
偶発損失引当金	76	79
繰延税金負債	—	—
支払承諾	1,870	2,079
負債の部合計	781,006	741,954
純資産の部		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
利益剰余金	35,416	35,999
自己株式	△28	△28
株主資本合計	43,144	43,727
その他有価証券評価差額金	△165	△1,697
退職給付に係る調整累計額	19	14
その他の包括利益累計額合計	△145	△1,682
非支配株主持分	35	34
純資産の部合計	43,035	42,079
負債及び純資産の部合計	824,041	784,033

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	6,323	6,123
資金運用収益	5,350	5,214
(うち貸出金利息)	4,756	4,716
(うち有価証券利息配当金)	495	447
役務取引等収益	641	698
その他業務収益	117	—
その他経常収益	212	210
経常費用	5,190	5,069
資金調達費用	25	17
(うち預金利息)	31	27
役務取引等費用	518	475
その他業務費用	3	4
営業経費	4,554	4,390
その他経常費用	87	182
経常利益	1,132	1,054
特別利益	285	—
固定資産処分益	18	—
移転補償金	266	—
特別損失	97	30
固定資産処分損	26	30
減損損失	71	0
税金等調整前中間純利益	1,320	1,023
法人税、住民税及び事業税	246	264
法人税等調整額	32	92
法人税等合計	278	357
中間純利益	1,041	665
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する中間純利益	1,043	667

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	1,041	665
その他の包括利益	△1,753	△1,536
その他有価証券評価差額金	△1,734	△1,532
退職給付に係る調整額	△19	△4
中間包括利益	△711	△870
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△710	△869
非支配株主に係る中間包括利益	△1	△1

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,537	3,219	33,739	△27	41,469
当中間期変動額					
剰余金の配当			△84		△84
親会社株主に帰属する中間純利益			1,043		1,043
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	958	△0	957
当中間期末残高	4,537	3,219	34,698	△28	42,426

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,555	113	1,668	34	43,173
当中間期変動額					
剰余金の配当					△84
親会社株主に帰属する中間純利益					1,043
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,734	△19	△1,753	△1	△1,754
当中間期変動額合計	△1,734	△19	△1,753	△1	△797
当中間期末残高	△178	93	△84	33	42,375

当中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,537	3,219	35,416	△28	43,144
当中間期変動額					
剰余金の配当			△84		△84
親会社株主に帰属する中間純利益			667		667
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	582	△0	582
当中間期末残高	4,537	3,219	35,999	△28	43,727

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△165	19	△145	35	43,035
当中間期変動額					
剰余金の配当					△84
親会社株主に帰属する中間純利益					667
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,532	△4	△1,536	△1	△1,538
当中間期変動額合計	△1,532	△4	△1,536	△1	△956
当中間期末残高	△1,697	14	△1,682	34	42,079

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	78,054	43,256
コールローン	—	—
有価証券	180,619	180,171
貸出金	549,558	544,328
外国為替	—	—
その他資産	6,727	6,731
その他の資産	6,727	6,731
有形固定資産	8,321	8,215
無形固定資産	703	593
前払年金費用	857	869
繰延税金資産	717	1,293
支払承諾見返	1,870	2,079
貸倒引当金	△3,372	△3,446
資産の部合計	824,058	784,093
負債の部		
預金	738,323	737,412
借入金	36,000	—
外国為替	—	—
その他負債	4,157	1,825
未払法人税等	322	283
リース債務	175	151
資産除去債務	74	72
その他の負債	3,584	1,318
賞与引当金	321	322
退職給付引当金	300	300
役員退職慰労引当金	108	121
睡眠預金払戻損失引当金	6	—
偶発損失引当金	76	79
繰延税金負債	—	—
支払承諾	1,870	2,079
負債の部合計	781,164	742,141
純資産の部		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
資本準備金	3,219	3,219
利益剰余金	35,330	35,920
利益準備金	4,537	4,537
その他利益剰余金	30,792	31,382
別途積立金	28,395	28,895
事務機械化準備金	400	400
圧縮記帳積立金	21	21
繰越利益剰余金	1,975	2,066
自己株式	△28	△28
株主資本合計	43,059	43,648
その他有価証券評価差額金	△165	△1,697
評価・換算差額等合計	△165	△1,697
純資産の部合計	42,894	41,951
負債及び純資産の部合計	824,058	784,093

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	6,314	6,112
資金運用収益	5,350	5,214
(うち貸出金利息)	4,756	4,716
(うち有価証券利息配当金)	495	447
役務取引等収益	628	683
その他業務収益	117	—
その他経常収益	216	214
経常費用	5,172	5,049
資金調達費用	25	17
(うち預金利息)	31	27
役務取引等費用	518	474
その他業務費用	3	4
営業経費	4,549	4,384
その他経常費用	75	169
経常利益	1,141	1,062
特別利益	285	—
特別損失	97	30
税引前中間純利益	1,329	1,032
法人税、住民税及び事業税	245	264
法人税等調整額	35	92
法人税等合計	280	357
中間純利益	1,048	674

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			繰越利益剰余金	
				別途積立金	事務機械化準備金	圧縮記帳積立金			
当期首残高	4,537	3,219	3,219	4,537	27,895	400	22	806	33,662
当中間期変動額									
剰余金の配当								△84	△84
別途積立金の積立					500			△500	—
圧縮記帳積立金の取崩							△0	0	—
中間純利益								1,048	1,048
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	500	—	△0	463	963
当中間期末残高	4,537	3,219	3,219	4,537	28,395	400	22	1,270	34,625

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△27	41,391	1,555	1,555	42,947
当中間期変動額					
剰余金の配当		△84			△84
別途積立金の積立					—
圧縮記帳積立金の取崩					—
中間純利益		1,048			1,048
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			△1,734	△1,734	△1,734
当中間期変動額合計	△0	962	△1,734	△1,734	△771
当中間期末残高	△28	42,354	△178	△178	42,176

当中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			繰越利益剰余金	
				別途積立金	事務機械化準備金	圧縮記帳積立金			
当期首残高	4,537	3,219	3,219	4,537	28,395	400	21	1,975	35,330
当中間期変動額									
剰余金の配当								△84	△84
別途積立金の積立					500			△500	
圧縮記帳積立金の取崩							△0	0	
中間純利益								674	674
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	500	—	△0	90	589
当中間期末残高	4,537	3,219	3,219	4,537	28,895	400	21	2,066	35,920

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△28	43,059	△165	△165	42,894
当中間期変動額					
剰余金の配当		△84			△84
別途積立金の積立					
圧縮記帳積立金の取崩					
中間純利益		674			674
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）			△1,532	△1,532	△1,532
当中間期変動額合計	△0	589	△1,532	△1,532	△942
当中間期末残高	△28	43,648	△1,697	△1,697	41,951

株式会社 沖縄海邦銀行

2024年3月期 第2四半期(中間期)
決算ダイジェスト

Beyond the Bank
あなたの明日へ



2024年3月期 第2四半期（中間期）決算ダイジェスト

1. 決算の概要【連結・単体】	P 1
2. 損益状況【単体】	P 2
3. コア業務純益【単体】	P 3
4. 経費の推移【単体】	P 4
5. 貸出金の状況【単体】	P 5
6. 預金の状況【単体】	P 6
7. 預かり資産の状況【単体】	P 7
8. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】	P 8
9. 有価証券の状況①【単体】	P 9
10. 有価証券の状況②【単体】	P 10
11. 自己資本比率の推移【連結・単体】	P 11
12. 収支・損益項目の推移【単体】	P 12

2024年3月期 第2四半期（中間期） 決算概要

- ・ 連結、単体ともに、減収・減益（経常収益・経常利益ベース）の決算内容となりました。

（単位：百万円）

	連結		単体	
		前年比		前年比
経常収益	6,123	△199	6,112	△201
経常費用	5,069	△120	5,049	△122
経常利益	1,054	△78	1,062	△78
中間純利益	667	△375	674	△373

2. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期	2023/9期	22/9期比
1 経常収益	6,314	6,112	△201
2 資金運用収益	5,350	5,214	△136
3 (うち貸出金利息)	4,756	4,716	△40
4 (うち有価証券利息配当金)	495	447	△47
5 役員取引等収益	628	683	54
6 その他業務収益	117	—	△117
7 その他経常収益	216	214	△1
8 (うち貸倒引当金戻入益)	32	—	△32
9 (うち償却債権取立益)	113	2	△111
10 (うち株式等売却益)	37	190	153
11 経常費用	5,172	5,049	△122
12 資金調達費用	25	17	△8
13 役員取引等費用	518	474	△43
14 その他業務費用	3	4	0
15 一般貸倒引当金繰入額	—	△25	△25
16 営業経費（除く臨時処理分）	4,557	4,374	△183
17 人件費	2,294	2,189	△104
18 物件費	1,941	1,859	△82
19 税金	321	324	3
20 その他経常費用	66	204	137
21 (うち個別貸倒引当金繰入額)	—	105	105
22 (うち貸出金償却)	21	6	△15
23 経常利益	1,141	1,062	△78
24 特別損益	187	△30	△218
25 当期純利益	1,048	674	△373

(ご参考)

26 資金利益	5,325	5,197	△128
27 役員取引等利益	110	208	98
28 コア業務純益	912	1,030	117
29 債券等損益（5勘定戻）	79	△2	△82
30 株式等損益（3勘定戻）	24	190	165
31 与信関係費用	△89	161	251

■ 経常収益

経常収益は、役員取引等収益が増加しましたが、貸出金利息収入及び有価証券利息配当金が減少したことなどにより、前年比2億1百万円減少の61億12百万円となりました。

■ 経常費用

経常費用は、個別貸倒引当金繰入額が増加しましたが、役員取引等費用や営業経費が減少したことなどにより、前年比1億22百万円減少の50億49百万円となりました。

■ 経常利益

経常利益は、経常収益の減少に伴い、前年比78百万円減少の10億62百万円となりました。

■ コア業務純益

本業による収益を表すコア業務純益は、前年比1億17百万円増加の10億30百万円となりました。

Beyond the Bank

あなたの明日へ

3. コア業務純益【単体】

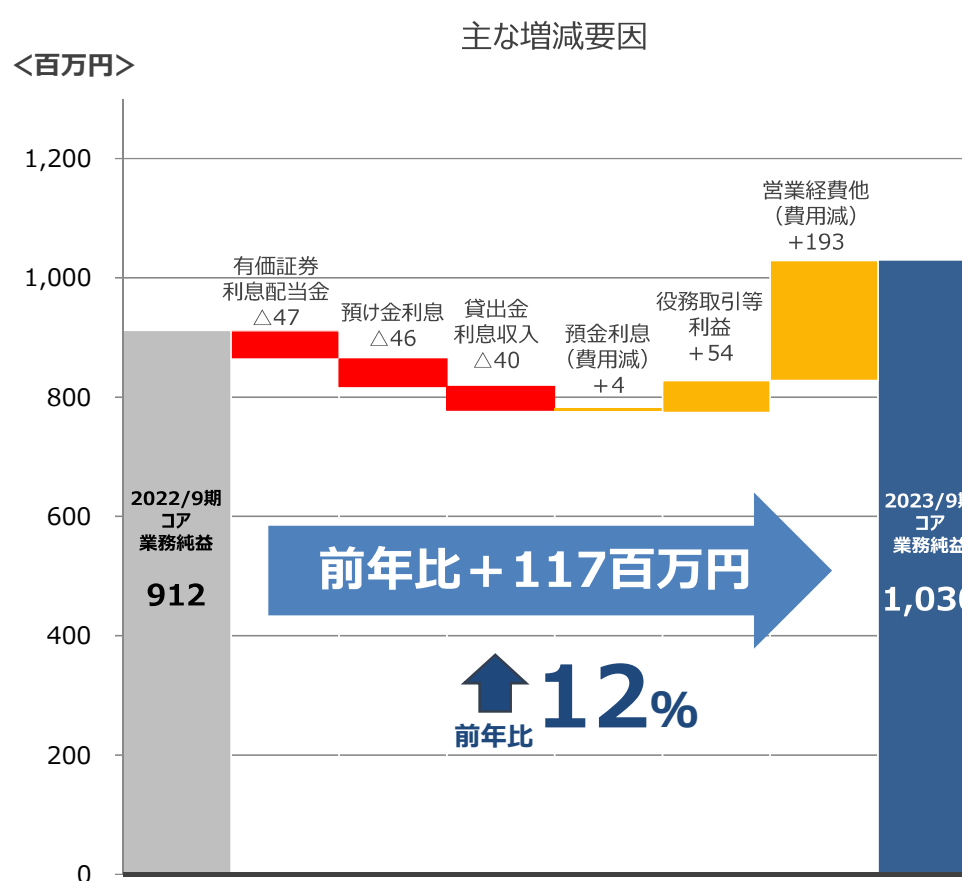
コア業務純益は、貸出金利息や有価証券利息配当金などが減少しましたが、役務取引等利益の増加に加え、営業経費が減少したことなどから、前年比1億17百万円増加の10億30百万円となりました。前年比増加率は12%となっております。

コア業務純益

銀行の本業による収支から、経費と一時的な変動要因である一般貸倒引当金繰入額および、国債等債券損益を除いたもので、銀行の実質的な収益性を表す指標とされる。

(単位：百万円)

単体		2023/9月期	前年比
1	コア業務純益 (2 - 3 + 4 - 5)	1,030	+117
2	経常利益	1,062	△78
3	臨時損益	9	△139
4	一般貸倒引当金繰入額	△25	△25
5	国債等債券損益	△2	△82



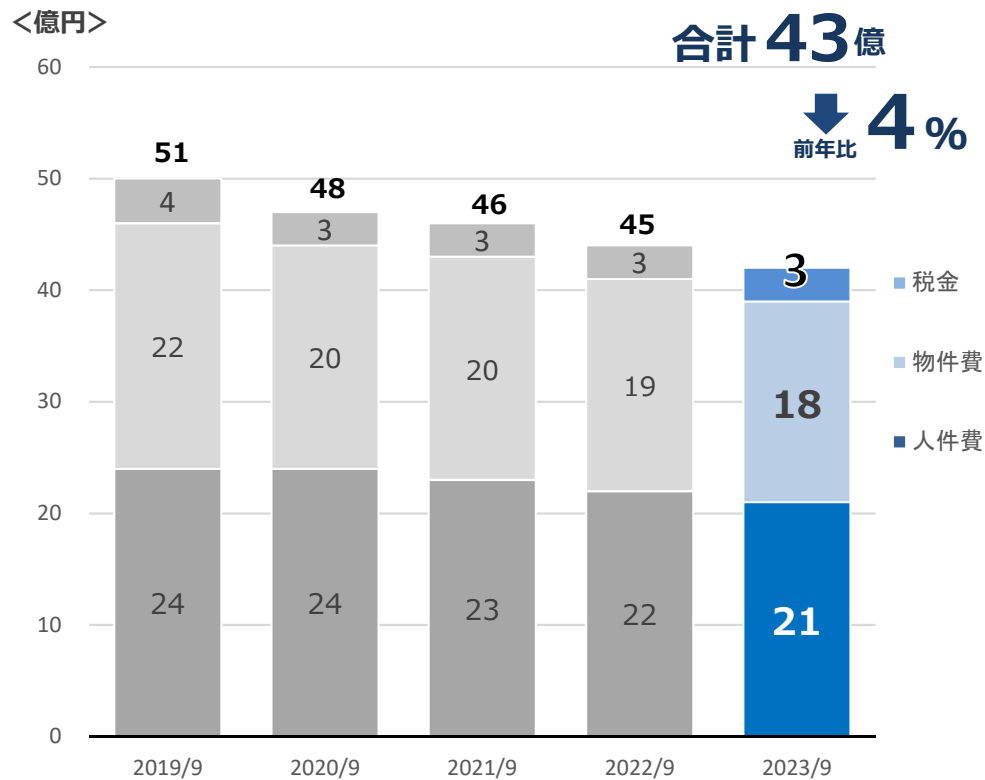
Beyond the Bank

あなたの明日へ

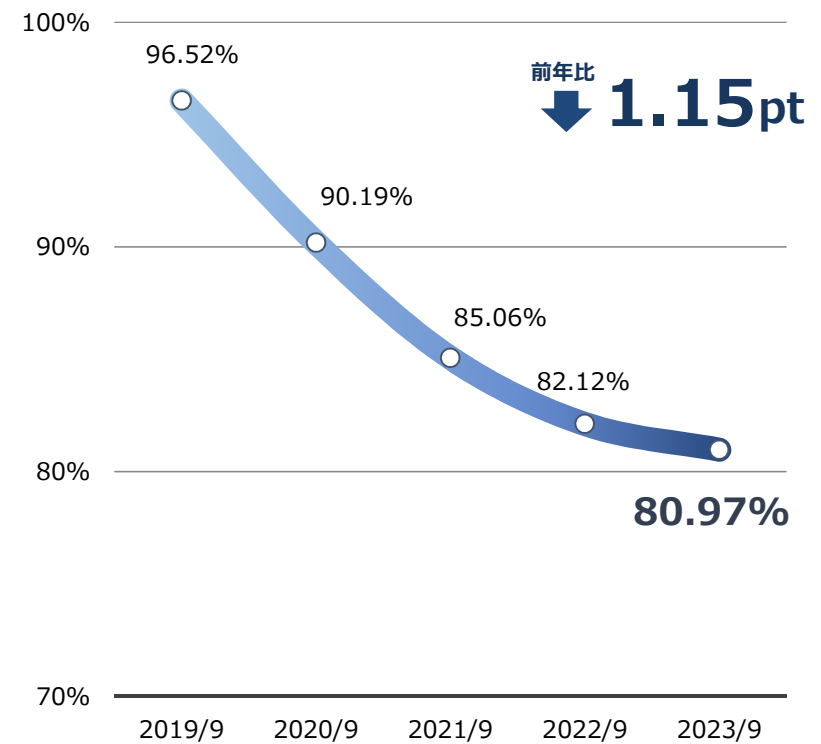
4. 経費の推移【単体】

営業経費は、人件費および物件費が減少したことにより、前年比1億83百万円減少の43億74百万円となりました。業務粗利益に対する営業経費の比率であるOHRは、前年比1.15ポイント改善の80.97%となりました。

営業経費（臨時費用除く）の推移



OHRの推移



5. 貸出金の状況【単体】

期末残高は事業性貸出等が増加したものの、消費者ローン・地方公共団体が減少したことにより、前年比4億96百万円減少の5,443億28百万円となりました。期末残高の減少率は0.09%となっております。

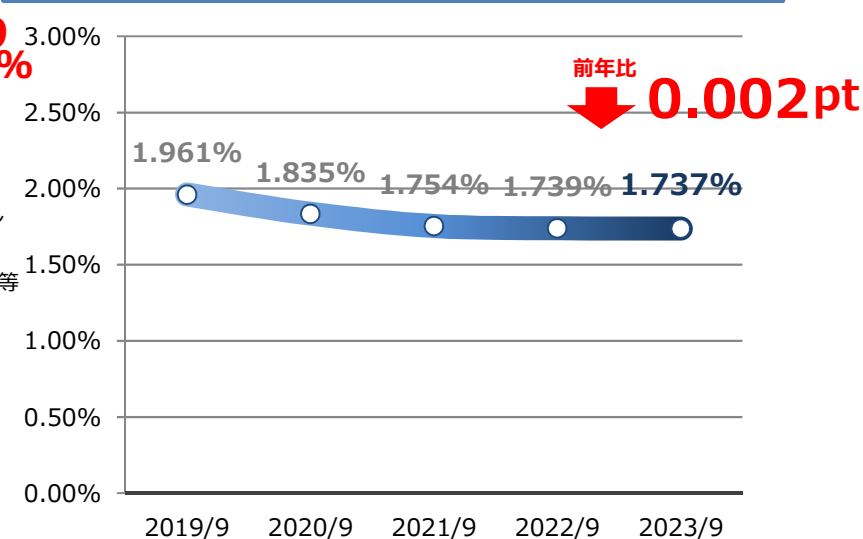
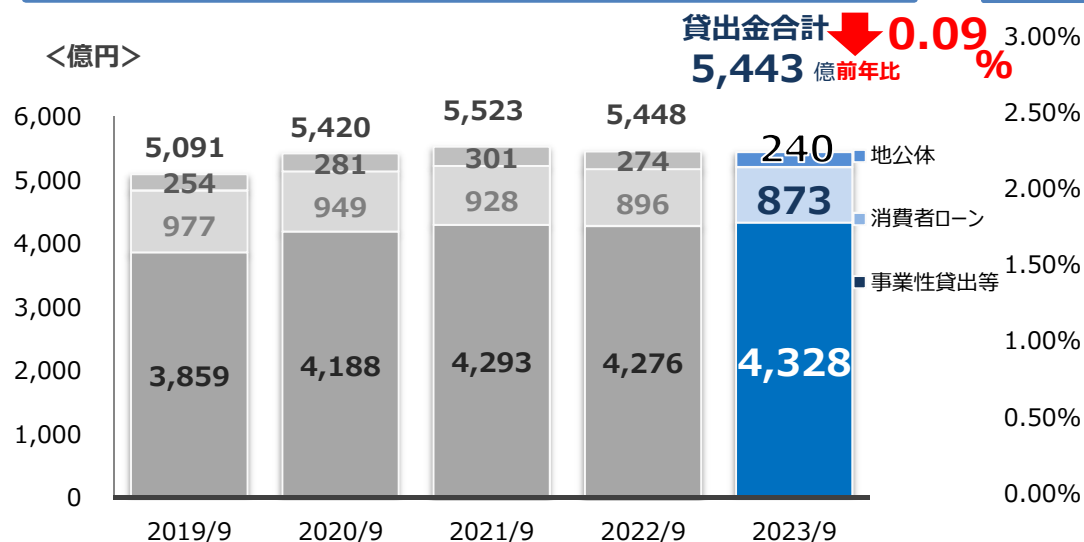
平均残高は、前年比41億98百万円減少の5,412億93百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
				22/9期末比	23/3期末比
貸出金（期末残高）	544,824	549,558	544,328	△496	△5,230
事業性貸出等	427,691	431,002	432,860	5,169	1,858
消費者ローン	89,685	88,445	87,391	△2,294	△1,054
住宅ローン	65,981	65,107	64,502	△1,479	△605
地方公共団体	27,448	30,110	24,077	△3,371	△6,033
貸出金（平均残高）	545,491	544,255	541,293	△4,198	△2,962

貸出金（期末残高）の推移

貸出金利回りの推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

6. 預金の状況【単体】

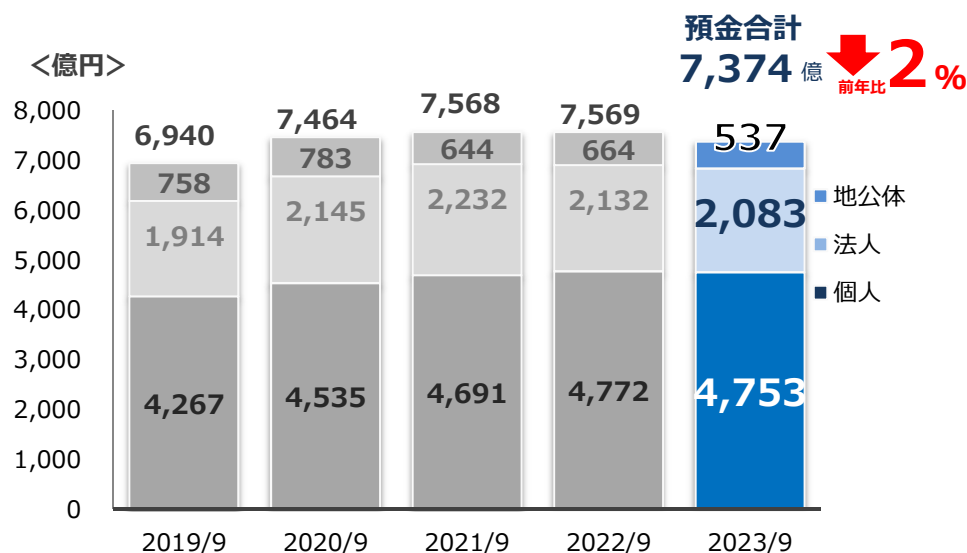
期末残高は、主に地方公共団体その他および法人預金の減少により、前年比195億75百万円減少の7,374億12百万円となりました。期末残高の減少率は2%となっております。

平均残高は、前年比201億93百万円減少の7,369億18百万円となりました。

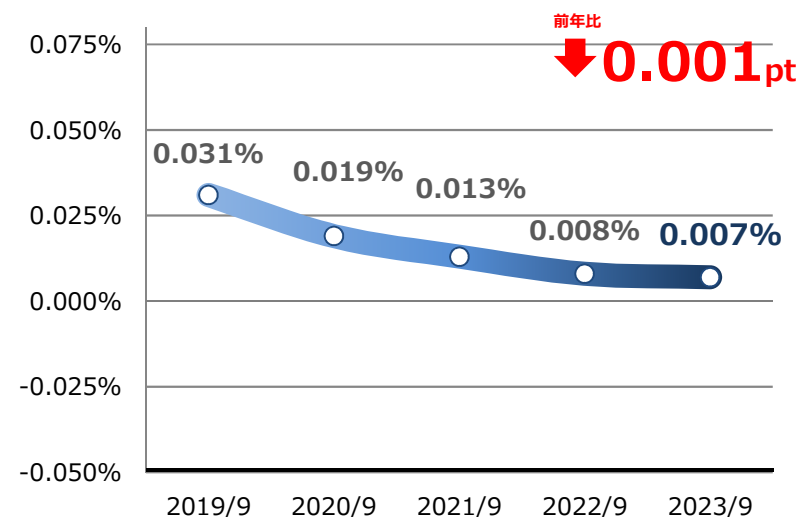
(単位：百万円)

単体	2022/9 期末	2023/3 期末	2023/9 期末		
			22/9 期末比	23/3 期末比	
預金（期末残高）	756,987	738,323	737,412	△19,575	△911
個人	477,292	471,966	475,333	△1,959	3,367
法人	213,256	220,034	208,306	△4,950	△11,728
地方公共団体その他	66,439	46,322	53,772	△12,667	7,450
預金（平均残高）	757,111	751,712	736,918	△20,193	△14,794

預金（期末残高）の推移



預金利回りの推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

7. 預かり資産の状況【単体】

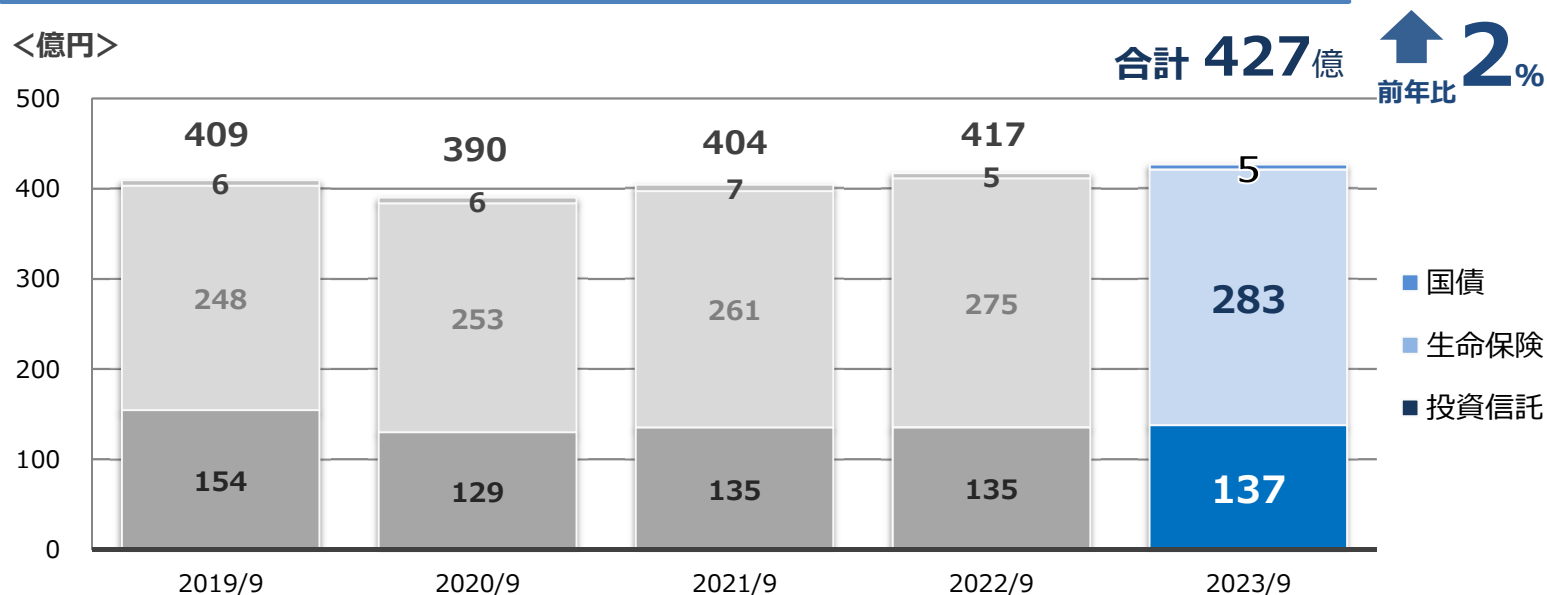
預かり資産は、円安を背景として外貨建て保険の評価額や投資信託の基準価格に上昇が見られたことなどから、前年比9億78百万円増加の427億5百万円となりました。

期末残高の増加率は2%となっております。

(単位：百万円)

単体	2022/ 9 期末	2023/ 3 期末	2023/ 9 期末		
			22/9期末比	23/3期末比	
預かり資産	41,727	41,131	42,705	978	1,574
投資信託	13,563	13,461	13,795	232	334
生命保険	27,582	27,079	28,320	738	1,241
国債	582	590	589	7	△1

預かり資産（期末残高）の推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

8. 不良債権（金融再生法開示基準）の状況【単体】

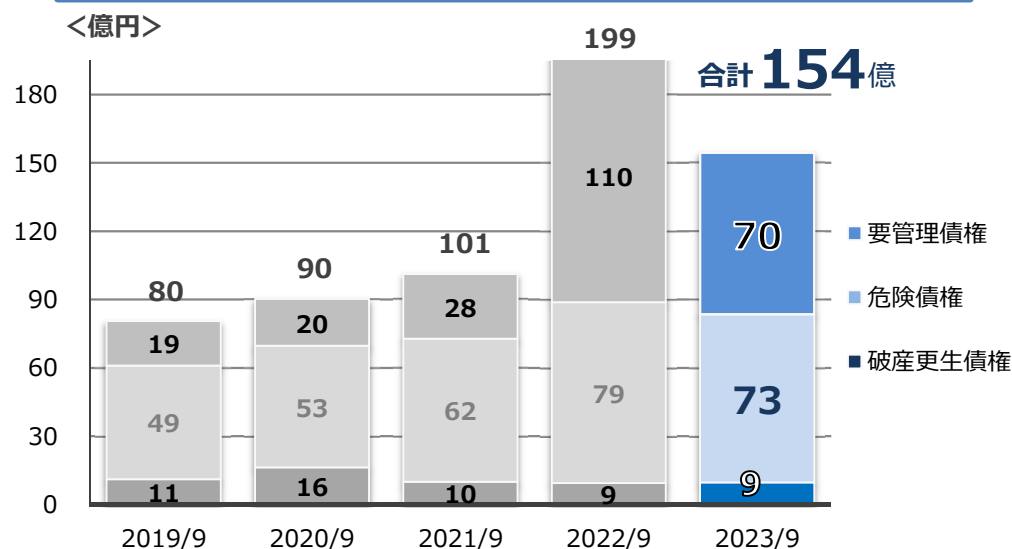
金融再生法開示債権は、取引先の経営改善支援を強化したことにより、主に要管理債権が減少し前年比45億7百万円減少の154億36百万円となりました。

開示債権比率は前年比0.82ポイント改善の2.82%となりました。

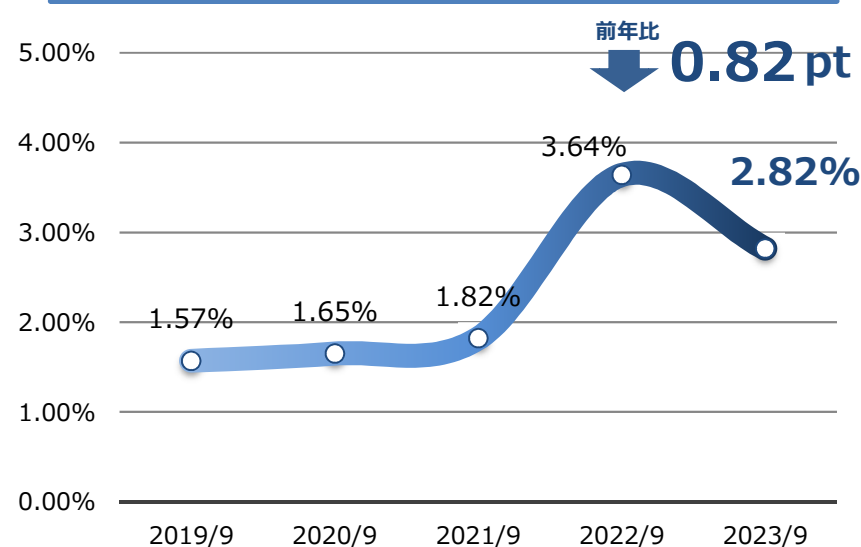
(単位：百万円、ポイント)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
金融再生法開示債権	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716
破産更生債権	950	973	975	25	2
危険債権	7,936	7,364	7,384	△552	20
要管理債権	11,056	9,813	7,076	△3,980	△2,737
正常債権	526,959	533,683	531,352	4,393	△2,331
総与信額	546,903	551,836	546,789	△114	△5,047
開示債権比率	3.64%	3.28%	2.82%	△0.82pt	△0.46pt

金融再生開示残高の推移



金融再生開示比率の推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

9. 有価証券の運用の状況①【単体】

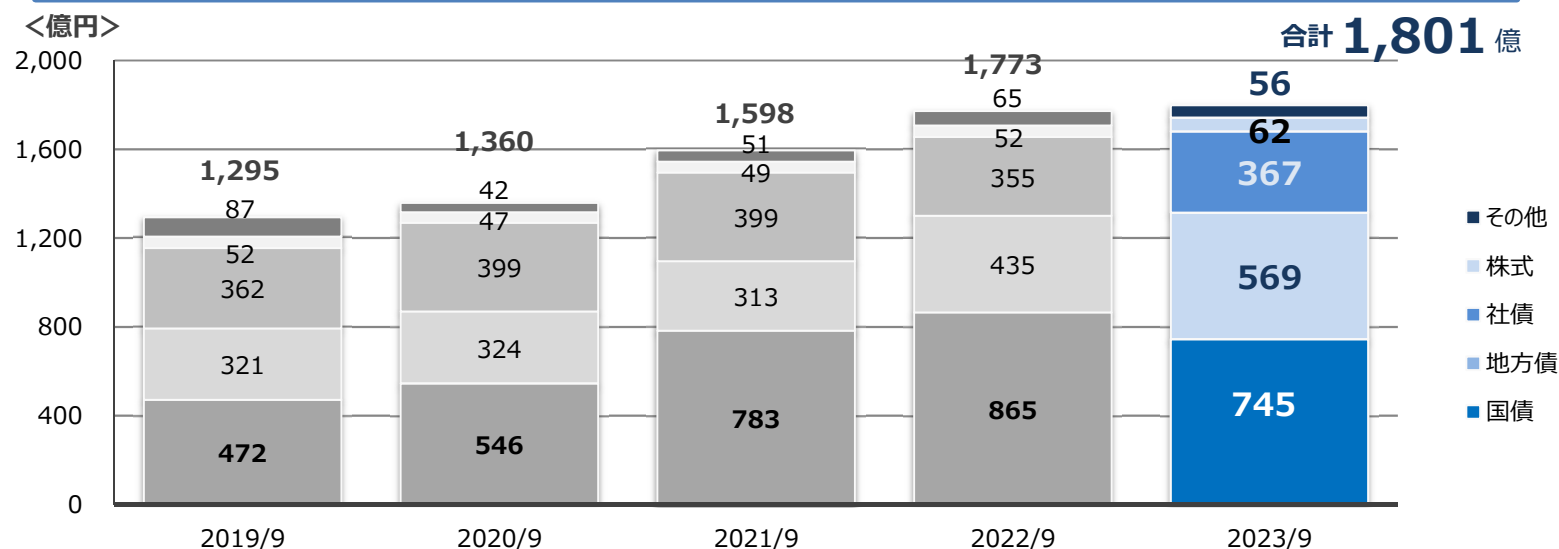
有価証券の残高については、国債が満期償還などにより減少したものの、地方債、社債、株式の購入があったことなどから、前年比28億29百万円増加の、1,801億71百万円となりました。

有価証券の平均残存期間については前年比0.46年短縮し、6.60年となりました。

(単位：百万円、年)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
				22/9期末比	23/3期末比
有価証券残高	177,342	180,619	180,171	2,829	△448
国債	86,510	78,147	74,592	△11,918	△3,555
地方債	43,550	54,287	56,946	13,396	2,659
社債	35,530	36,549	36,785	1,255	236
株式	5,213	5,540	6,213	1,000	673
その他	6,537	6,095	5,632	△905	△463
平均残存期間	7.06	6.97	6.60	△0.46	△0.37

有価証券残高の推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

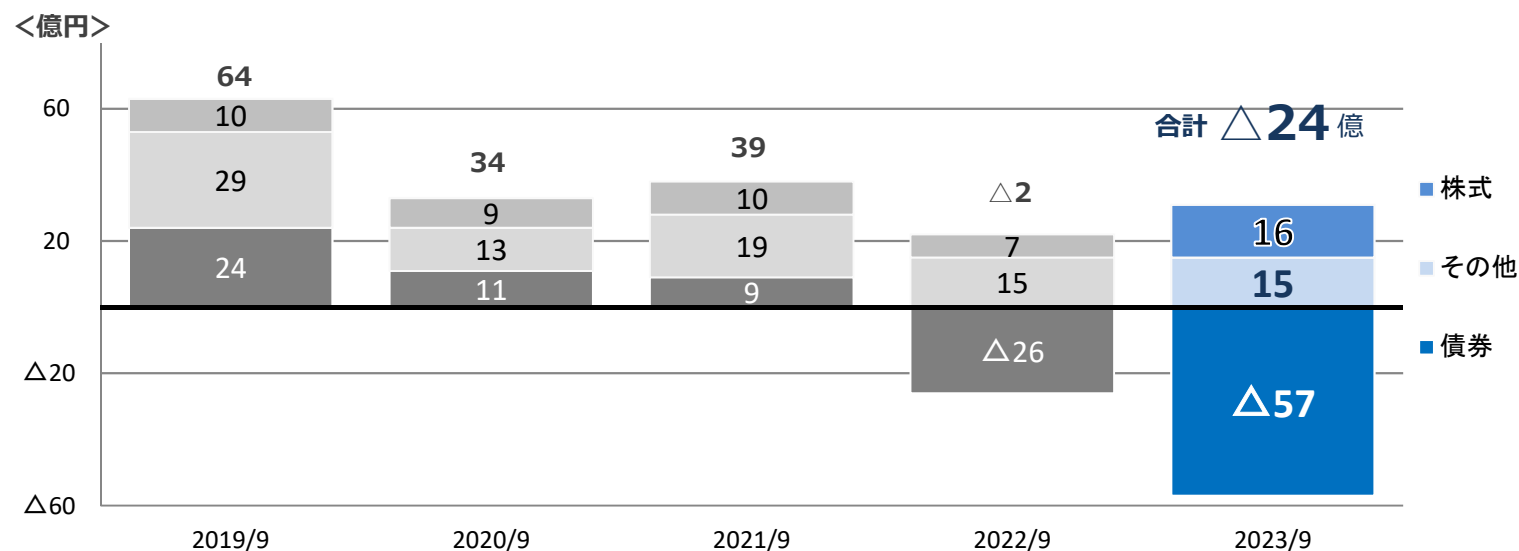
10. 有価証券の運用の状況②【単体】

有価証券の評価損益については、金利上昇の影響により国債を中心とする債券の評価損が拡大したことにより、前年比21億90百万円減少のマイナス24億77百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
評価損益合計	△287	△276	△2,477	△2,190	△2,201
債券	△2,620	△2,805	△5,722	△3,102	△2,917
株式	795	1,070	1,657	862	587
その他	1,538	1,458	1,587	49	129

単体 評価損益の推移



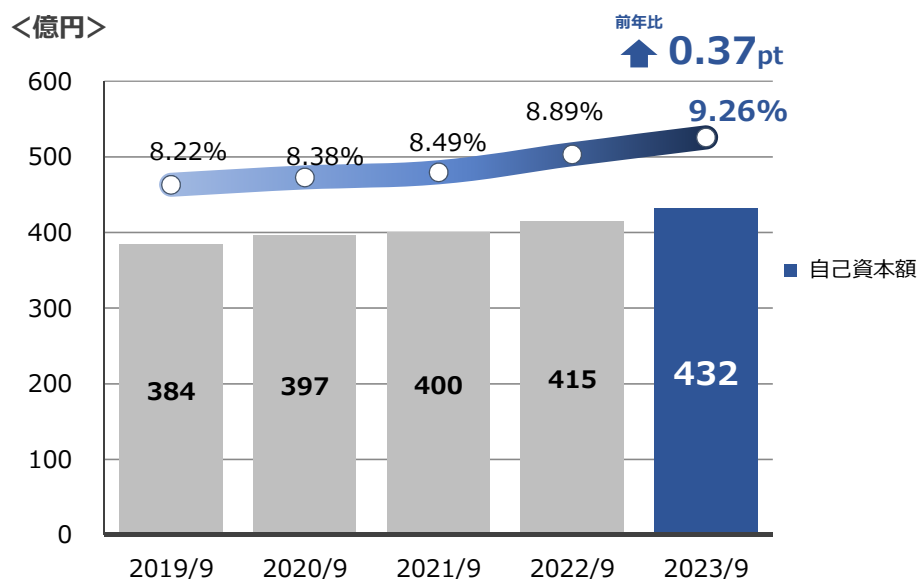
11. 自己資本比率の推移【単体・連結】

自己資本比率は、利益の積み増しによる自己資本の増加により、単体・連結ともに前年比0.37ポイント上昇し、単体が9.26%、連結が9.27%となりました。

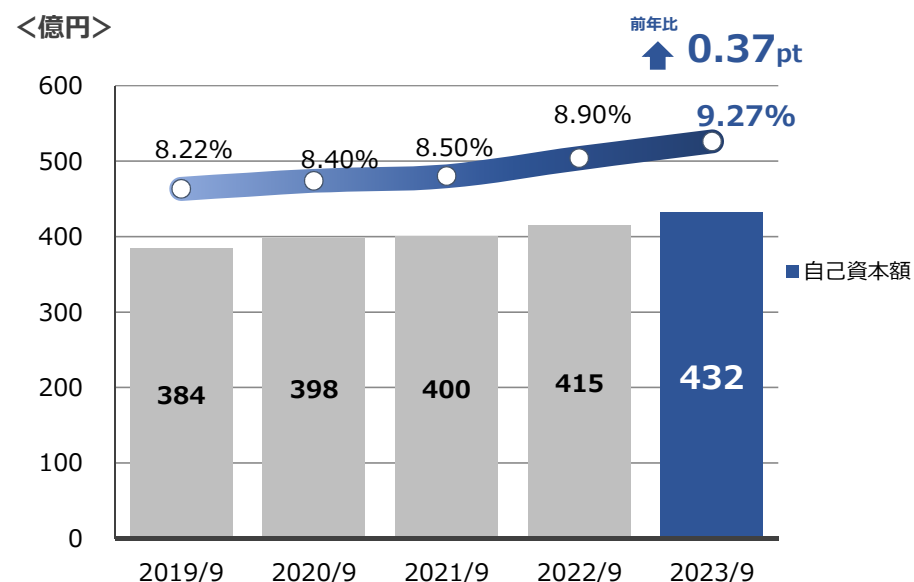
(単位：百万円、%)

単体		2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
					22/9期末比	23/3期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.89	9.10	9.26	0.37	0.16
(2)コア資本に係る基礎項目		43,145	44,121	44,685	1,540	564
(3)コア資本に係る調整項目		1,640	1,561	1,463	△177	△98
(4)自己資本	(2)－(3)	41,504	42,559	43,222	1,718	663
(5)リスクアセット		466,773	467,294	466,674	△99	△620

単体 自己資本額および自己資本比率の推移



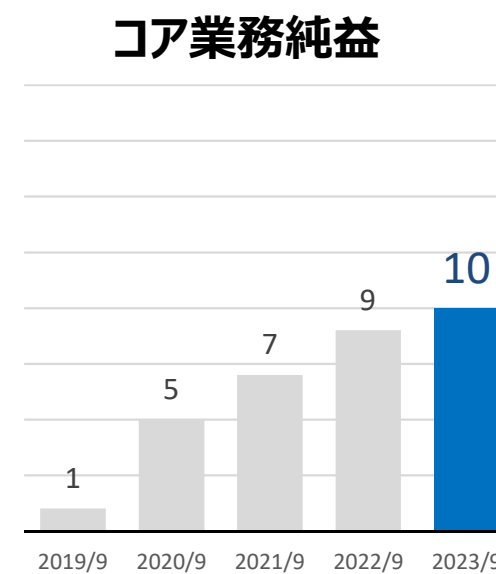
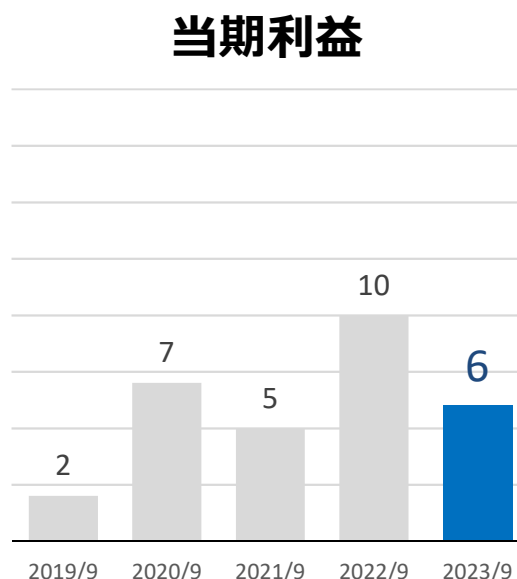
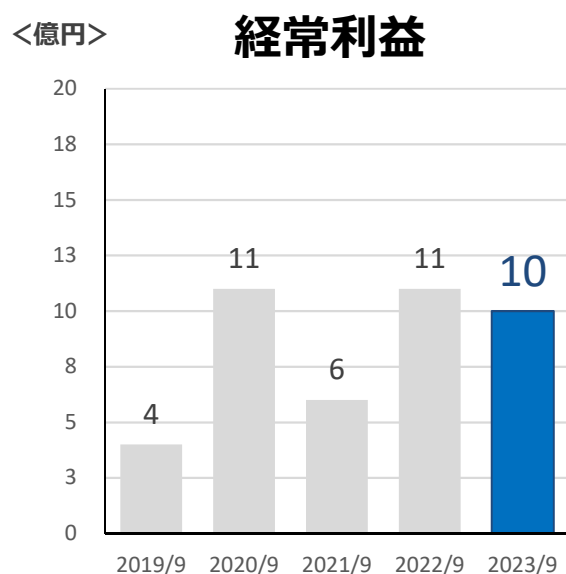
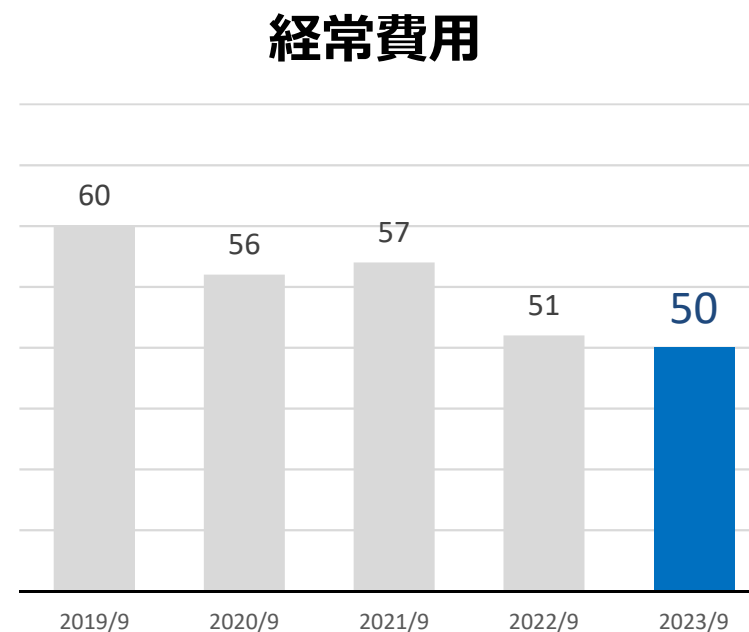
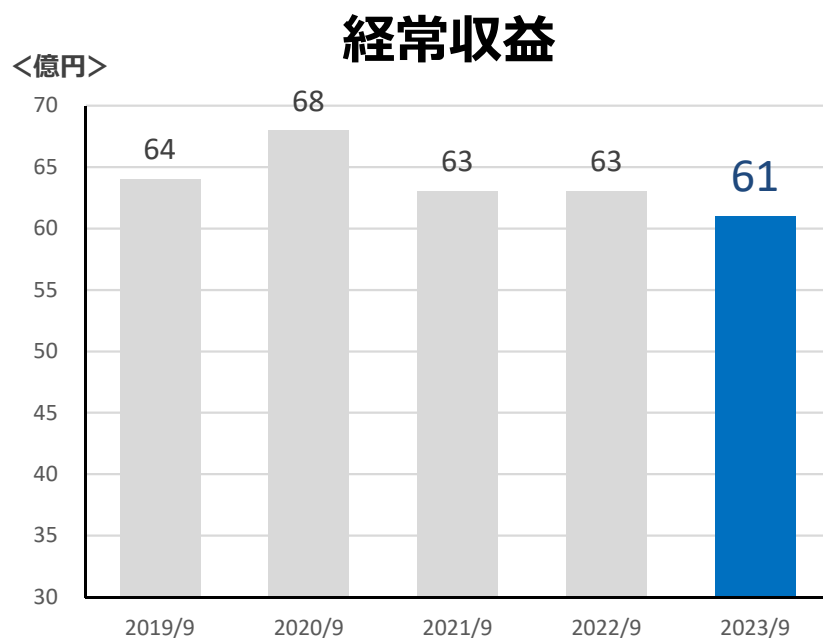
連結 自己資本額および自己資本比率の推移



Beyond the Bank

あなたの明日へ

12. 参考：収支・損益項目の推移【単体】



Beyond the Bank

あなたの明日へ

2024年3月期 第2四半期（中間期）
決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行

【目 次】

		ページ
I 2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況		
1. 損益状況	単・連	1・2
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	3
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	4
6. ROE	単	4
II 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	6
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	7
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連	8・9
7. 自己査定による債権分類(率)の状況	単	9
8. 業種別貸出状況等		
(1) 業種別貸出金	単	10
(2) 業種別リスク管理債権	単	11
(3) 主な業種の不良債権残高	単	12
(4) 消費者ローン残高	単	13
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	13
(6) 不動産向けノンリコースローンの残高	単	13
9. 信用保証協会保証付き融資(期末残高)	単	13
10. 預金、貸出金の残高	単	13
11. 個人・法人預金(平残)	単	13
【参考資料】		
1. 業績等予想(単体)	単	14
2. 役員、従業員数、店舗数	単	14
3. 時価のある有価証券の評価差額	単	14
4. 保有株式について	単	15
5. 不良債権処理について	単・連	15~17

I. 2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

1. 損益状況[単体]

(単位:百万円)

単体		2022/9期	2023/9期	22/9期比
1	経常収益	6,314	6,112	△201
2	業務粗利益	5,550	5,401	△148
3	資金利益	5,325	5,197	△128
4	役務取引等利益	110	208	98
5	その他業務利益	113	△4	△118
6	うち国債等債券損益(5勘定戻)	79	△2	△82
7	経費(除く臨時処理分)	4,557	4,374	△183
8	人件費	2,294	2,189	△104
9	物件費	1,941	1,859	△82
10	税金	321	324	3
11	実質業務純益(注)	992	1,027	35
12	コア業務純益(注)	912	1,030	117
13	除く投資信託解約損益	912	1,030	117
14	一般貸倒引当金繰入額 ①	—	△25	△25
15	業務純益	992	1,052	60
16	臨時損益	149	9	△139
17	株式等損益(3勘定戻)	24	190	165
18	不良債権処理損失 ②	61	189	127
19	貸出金償却	21	6	△15
20	個別貸倒引当金繰入額	—	105	105
21	偶発損失引当金繰入額	—	2	2
22	その他の債権売却損等	40	74	34
23	貸倒引当金戻入益 ③	32	—	△32
24	償却債権取立益 ④	113	2	△111
25	偶発損失引当金戻入益 ⑤	4	—	△4
26	その他臨時損益	34	6	△28
27	経常利益	1,141	1,062	△78
28	特別損益	187	△30	△218
29	固定資産処分損益	△7	△30	△22
30	移転補償金	266	—	△266
31	減損損失	71	0	△70
32	税引前中間純利益	1,329	1,032	△296
33	法人税・住民税及び事業税	245	264	18
34	法人税等調整額	35	92	57
35	法人税等合計	280	357	76
36	中間純利益	1,048	674	△373
(ご参考)				
37	与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	△89	161	251

(注) 「実質業務純益」は一般貸倒引当金繰入額を除く業務純益。

「コア業務純益」は、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益(5勘定戻)を除く業務純益。

I. 2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

損益状況【連結】

(単位:百万円)

連結		2022/9期	2023/9期	22/9期比
1	連結粗利益	5,562	5,416	△146
2	資金利益	5,325	5,197	△128
3	役務取引等利益	122	223	100
4	その他業務利益	113	△4	△118
5	営業経費	4,554	4,390	△164
6	貸倒償却引当費用	61	164	102
7	貸出金償却	21	6	△15
8	個別貸倒引当金繰入額	—	105	105
9	一般貸倒引当金繰入額	—	△25	△25
10	偶発損失引当金繰入額	—	2	2
11	その他の債権売却損等	40	74	34
12	貸倒引当金戻入益	32	—	△32
13	償却債権取立益	113	2	△111
14	偶発損失引当金戻入益	4	—	△4
15	株式等関係損益	24	190	165
16	その他	11	0	△10
17	経常利益	1,132	1,054	△78
18	特別損益	187	△30	△218
19	税金等調整前中間純利益	1,320	1,023	△296
20	法人税・住民税及び事業税	246	264	18
21	法人税等調整額	32	92	60
22	法人税等合計	278	357	79
23	中間純利益	1,041	665	△375
24	非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1	△1	△0
25	親会社株主に帰属する中間純利益	1,043	667	△375

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位:百万円)

26	連結業務純益	983	1,044	60
----	--------	-----	-------	----

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(単位:社)

27	連結子会社数	2	2	—
28	持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

単体		2022/9期	2023/9期	22/9期比
29	業務純益(一般貸倒繰入前)	992	1,027	35
30	職員一人当たり(千円)	1,450	1,576	126
31	業務純益	992	1,052	60
32	職員一人当たり(千円)	1,450	1,614	164

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

I. 2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位：%)

単体		2022/9期	2023/9期	22/9期比
1	資金運用利回 (A)	1.22	1.29	0.07
2	貸出金利回	1.73	1.73	—
3	有価証券利回	0.56	0.49	△0.07
4	資金調達原価 (B)	1.07	1.12	0.05
5	預金等利回	0.00	0.00	—
6	外部負債利回	△0.02	△0.07	△0.05
7	総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.17	0.02

(2) 国内部門

(単位：%)

単体		2022/9期	2023/9期	22/9期比
8	資金運用利回 (A)	1.22	1.29	0.07
9	貸出金利回	1.73	1.73	—
10	有価証券利回	0.56	0.49	△0.07
11	資金調達原価 (B)	1.04	1.12	0.08
12	預金等利回	0.00	0.00	—
13	外部負債利回	△0.02	△0.07	△0.05
14	総資金利鞘 (A) - (B)	0.18	0.17	△0.01

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

単体		2022/9期	2023/9期	22/9期比
15	国債等債券損益 (5勘定戻)	79	△2	△81
16	売却益	83	—	△83
17	償還益	—	—	—
18	売却損	1	—	△1
19	償還損	—	—	—
20	償却	2	2	—
21	株式等損益 (3勘定戻)	24	190	166
22	売却益	37	190	153
23	売却損	11	—	△11
24	償却	0	—	△0

I. 2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

5. 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円、%)

単体	2022/9 期末	2023/3 期末	2023/9 期末	2023/9 期末	
				22/9期末比	23/3期末比
(1)自己資本比率 (4)÷(5)	8.89	9.10	9.26	0.37	0.16
(2)コア資本に係る基礎項目	43,145	44,121	44,685	1,540	564
(3)コア資本に係る調整項目	1,640	1,561	1,463	△177	△98
(4)自己資本 (2)-(3)	41,504	42,559	43,222	1,718	663
(5)リスクアセット	466,773	467,294	466,674	△99	△620

自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円、%)

連結	2022/9 期末	2023/3 期末	2023/9 期末	2023/9 期末	
				22/9期末比	23/3期末比
(1)自己資本比率 (4)÷(5)	8.90	9.12	9.27	0.37	0.15
(2)コア資本に係る基礎項目	43,318	44,229	44,781	1,463	552
(3)コア資本に係る調整項目	1,767	1,586	1,483	△284	△103
(4)自己資本 (2)-(3)	41,550	42,642	43,298	1,748	656
(5)リスクアセット	466,713	467,315	466,698	△15	△617

6. ROE【単体】

(単位:%)

単体	2022/9 期末	2023/3 期末	2023/9 期末	2023/9 期末	
				22/9期末比	23/3期末比
業務純益ベース	4.65	3.58	4.95	0.30	1.37
当期純利益ベース	4.91	4.28	3.17	△1.74	△1.11

$$(算式) \quad ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}} \times \frac{\text{年間日数}}{\text{期中日数}} \times 100$$

(注) 分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前 ・ 後)

未収利息不計上基準 (自己査定基準)

【単体】

(単位：百万円)

単体		2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
					22/9期末比	23/3期末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	950	973	975	25	2
	危険債権	7,936	7,364	7,384	△552	20
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	11,056	9,813	7,076	△3,980	△2,737
	合計	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716
	正常債権	526,959	533,683	531,352	4,393	△2,331
総与信残高		546,903	551,836	546,789	△114	△5,047

(単位：%、Pt)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.17	0.17	0.17	—	—
	危険債権	1.45	1.33	1.35	△0.10	0.02
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2.02	1.77	1.29	△0.73	△0.48
	合計	3.64	3.28	2.82	△0.82	△0.46
	正常債権	96.35	96.71	97.17	0.82	0.46

【連結】

(単位：百万円)

連結		2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
					22/9期末比	23/3期末比
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	950	973	975	25	2
	危険債権	7,936	7,364	7,384	△552	20
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	11,056	9,813	7,076	△3,980	△2,737
	合計	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716
	正常債権	526,959	533,683	531,352	4,393	△2,331
総与信残高		546,903	551,836	546,789	△114	△5,047

(単位：%、Pt)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.17	0.17	0.17	—	—
	危険債権	1.45	1.33	1.35	△0.10	0.02
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2.02	1.77	1.29	△0.73	△0.48
	合計	3.64	3.28	2.82	△0.82	△0.46
	正常債権	96.35	96.71	97.17	0.82	0.46

II. 貸出金等の状況

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
				22/9期末比	23/3期末比
貸倒引当金	3,276	3,372	3,446	170	74
一般貸倒引当金	875	1,146	1,121	246	△25
個別貸倒引当金	2,400	2,226	2,324	△76	98

【連結】

(単位：百万円)

連結	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
				22/9期末比	23/3期末比
貸倒引当金	3,276	3,372	3,446	170	74
一般貸倒引当金	875	1,146	1,121	246	△25
個別貸倒引当金	2,400	2,226	2,324	△76	98

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%、百万円、Pt)

単体		2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
					22/9期末比	23/3期末比
部分直接償却前	B/A	13.82	15.78	19.08	5.26	3.30
貸倒引当金	B	2,795	2,905	2,987	192	82
リスク管理債権	A	20,211	18,409	15,655	△4,556	△2,754
部分直接償却後	D/C	12.67	14.59	17.93	5.26	3.34
貸倒引当金	D	2,527	2,648	2,768	241	120
リスク管理債権	C	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716

【連結】

(単位：%、百万円、Pt)

連結		2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
					22/9期末比	23/3期末比
部分直接償却前	B/A	13.82	15.78	19.08	5.26	3.30
貸倒引当金	B	2,795	2,905	2,987	192	82
リスク管理債権	A	20,211	18,409	15,655	△4,556	△2,754
部分直接償却後	D/C	12.67	14.59	17.93	5.26	3.34
貸倒引当金	D	2,527	2,648	2,768	241	120
リスク管理債権	C	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高(当期実施額及び既存実施額)を加算しております。

II. 貸出金等の状況

4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前 ・ 後)

【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	950	973	975	25	2
危険債権	7,936	7,364	7,384	△552	20
要管理債権	11,056	9,813	7,076	△3,980	△2,737
合計 (A)	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716
正常債権	526,959	533,683	531,352	4,393	△2,331
総計	546,903	551,836	546,789	△114	△5,047
部分直接償却額	267	256	218	△49	△38

【連結】

(単位：百万円)

連結	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	950	973	975	25	2
危険債権	7,936	7,364	7,384	△552	20
要管理債権	11,056	9,813	7,076	△3,980	△2,737
合計 (A)	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716
正常債権	526,959	533,683	531,352	4,393	△2,331
総計	546,903	551,836	546,789	△114	△5,047
部分直接償却額	267	256	218	△49	△38

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
保全額 (C)	13,646	13,017	12,051	△1,595	△966
貸倒引当金	2,527	2,648	2,768	241	120
担保保証等	11,119	10,368	9,282	△1,837	△1,086
(単位：%)					
保全率 (C)/(A)	68.42	71.71	78.07	9.65	6.36

【連結】

(単位：百万円)

連結	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
保全額 (C)	13,646	13,017	12,051	△1,595	△966
貸倒引当金	2,527	2,648	2,768	241	120
担保保証等	11,119	10,368	9,282	△1,837	△1,086
(単位：%)					
保全率 (C)/(A)	68.42	71.71	78.07	9.65	6.36

II. 貸出金等の状況

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2023/9期末			
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	975	7,384	7,076	15,436
担保等の保全額 (B)	896	4,417	3,968	9,282
未保全額(C) = [(A) - (B)]	78	2,967	3,108	6,154
引当額 (D)	78	2,209	480	2,768
引当率 (D)/(C)	100.00	74.46	15.45	44.98
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	89.74	62.86	78.07

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単 体】

(単位：百万円、%)

単体	2023/9期末			合計
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
総与信額 (A)	32	942	7,384	8,360
担保等の保全額 (B)	23	872	4,417	5,314
未保全額(C) = [(A) - (B)]	8	70	2,967	3,045
引当額 (D)	8	70	2,209	2,288
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	74.46	75.12
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	100.00	89.74	90.93

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2023/9期末			
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	975	7,384	7,076	15,436
担保等の保全額 (B)	896	4,417	3,968	9,282
未保全額(C) = [(A) - (B)]	78	2,967	3,108	6,154
引当額 (D)	78	2,209	480	2,768
引当率 (D)/(C)	100.00	74.46	15.45	44.98
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	89.74	62.86	78.07

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連 結】

(単位：百万円、%)

連結	2023/9期末			合計
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
総与信額 (A)	32	942	7,384	8,360
担保等の保全額 (B)	23	872	4,417	5,314
未保全額(C) = [(A) - (B)]	8	70	2,967	3,045
引当額 (D)	8	70	2,209	2,288
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	74.46	75.12
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	100.00	89.74	90.93

II. 貸出金等の状況

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権			
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他要注意先債権)	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当
正常先債権			

7. 自己査定による債権分類(率)の状況【単体】

(単位: 百万円、%)

単体	2022/9期末		2023/3期末		2023/9期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	546,903	100.00	551,836	100.00	546,789	100.00
非分類額	422,976	77.34	426,599	77.30	420,407	76.88
分類額合計	123,927	22.65	125,236	22.69	126,382	23.11
II分類	123,098	22.50	124,417	22.54	125,624	22.97
III分類	829	0.15	819	0.14	757	0.13
IV分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高… 貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接(部分を含む)償却控除後の残高です。

非分類…………… II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類……………回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

III分類……………最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類……………回収不可能又は無価値と判定される資産。

Ⅱ. 貸出金等の状況

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末比	
				22/9期末比	23/3期末比
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	544,824	549,558	544,328	△496	△5,230
2 製造業	17,788	18,482	18,235	447	△247
3 農業、林業	2,144	2,310	2,262	118	△48
4 漁業	382	372	357	△25	△15
5 鉱業、採石業、砂利採取業	289	288	279	△10	△9
6 建設業	39,297	41,915	43,031	3,734	1,116
7 電気・ガス・熱供給・水道業	5,399	5,270	5,246	△153	△24
8 情報通信業	3,006	2,723	3,109	103	386
9 運輸業、郵便業	10,854	10,909	11,515	661	606
10 卸売業	10,538	11,441	11,656	1,118	215
11 小売業	31,930	30,988	31,261	△669	273
12 金融業、保険業	10,647	10,574	10,238	△409	△336
13 不動産業	226,713	225,686	224,542	△2,171	△1,144
14 物品賃貸業	7,676	7,596	8,381	705	785
15 学術研究、専門・技術サービス業	5,370	6,100	5,667	297	△433
16 宿泊業	14,101	14,678	14,526	425	△152
17 飲食業	10,713	10,686	11,111	398	425
18 生活関連サービス業、娯楽業	11,087	10,660	10,456	△631	△204
19 教育、学習支援業	2,468	2,425	2,294	△174	△131
20 医療・福祉	23,208	22,863	22,848	△360	△15
21 その他のサービス	8,689	9,242	9,522	833	280
22 地方公共団体	27,448	30,110	24,077	△3,371	△6,033
23 その他	75,068	74,230	73,706	△1,362	△524

II. 貸出金等の状況

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	19,943	18,152	15,436	△4,507	△2,716
2 製造業	920	564	565	△355	1
3 農業、林業	276	265	345	69	80
4 漁業	—	—	—	—	—
5 鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6 建設業	947	981	1,178	231	197
7 電気・ガス・熱供給・水道業	8	9	7	△1	△2
8 情報通信業	109	166	131	22	△35
9 運輸業、郵便業	383	378	387	4	9
10 卸売業	126	103	99	△27	△4
11 小売業	1,774	1,215	1,110	△664	△105
12 金融業、保険業	3	2	3	—	1
13 不動産業	5,044	4,682	3,337	△1,707	△1,345
14 物品賃貸業	249	249	223	△26	△26
15 学術研究、専門・技術サービス業	140	190	124	△16	△66
16 宿泊業	4,875	4,887	4,250	△625	△637
17 飲食業	1,377	1,361	1,408	31	47
18 生活関連サービス業、娯楽業	812	444	153	△659	△291
19 教育、学習支援業	59	19	6	△53	△13
20 医療・福祉	1,546	1,471	969	△577	△502
21 その他のサービス	577	566	572	△5	6
22 地方公共団体	—	—	—	—	—
23 その他	710	592	559	△151	△33

II. 貸出金等の状況

(3) 主な業種の不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

単体		リスク管理債権ベース				
		総与信残高	三月以上延滞債権	貸出条件緩和債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権
小売業	22/9期末	31,994	—	906	804	62
	23/3期末	31,073	—	320	862	32
	2023/9期末	31,346	—	264	821	24
宿泊業	22/9期末	14,109	—	3,522	1,294	58
	23/3期末	14,688	—	3,536	1,294	56
	2023/9期末	14,534	—	2,901	1,293	54
飲食業	22/9期末	10,720	—	899	272	205
	23/3期末	10,694	—	914	275	172
	2023/9期末	11,120	—	958	274	176
不動産業	22/9期末	226,889	—	2,774	1,962	307
	23/3期末	225,837	—	2,493	1,841	346
	2023/9期末	224,680	—	1,394	1,567	375
建設業	22/9期末	40,016	—	275	659	13
	23/3期末	42,597	—	329	554	97
	2023/9期末	43,740	—	359	672	147

(単位：百万円)

単体		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権
小売業	22/9期末	31,994	906	804	62
	23/3期末	31,073	320	862	32
	2023/9期末	31,346	264	821	24
宿泊業	22/9期末	14,109	3,522	1,294	58
	23/3期末	14,688	3,536	1,294	56
	2023/9期末	14,534	2,901	1,293	54
飲食業	22/9期末	10,720	899	272	205
	23/3期末	10,694	914	275	172
	2023/9期末	11,120	958	274	176
不動産業	22/9期末	226,889	2,774	1,962	307
	23/3期末	225,837	2,493	1,841	346
	2023/9期末	224,680	1,394	1,567	375
建設業	22/9期末	40,016	275	659	13
	23/3期末	42,597	329	554	97
	2023/9期末	43,740	359	672	147

II. 貸出金等の状況

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
消費者ローン残高	89,685	88,445	87,391	△2,294	△1,054
うち住宅ローン残高	65,981	65,107	64,502	△1,479	△605
うちその他ローン残高	23,703	23,338	22,888	△815	△450

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
中小企業等貸出残高	492,602	493,918	492,437	△165	△1,481
中小企業等貸出比率	90.41	89.87	90.46	0.05	0.59

(6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
不動産向けノンリコースローンの残高	1,071	1,041	1,011	△60	△30

9. 信用保証協会保証付き融資(期末残高)【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
信用保証協会保証付き融資	57,692	59,789	60,866	3,174	1,077
うち新型コロナ関連制度融資	31,079	30,646	28,789	△2,290	△1,857

10. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
預金(未残)	756,987	738,323	737,412	△19,575	△911
(平残)	757,111	751,712	736,918	△20,193	△14,794
貸出金(未残)	544,824	549,558	544,328	△496	△5,230
(平残)	545,491	544,255	541,293	△4,198	△2,962

11. 個人・法人預金(平残)【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	2023/9期末	
				22/9期末比	23/3期末比
個人預金	475,434	476,129	474,466	△968	△1,663
流動性	337,359	340,591	346,582	9,223	5,991
定期性	138,074	135,538	127,884	△10,190	△7,654
法人預金	216,095	211,298	206,873	△9,222	△4,425
流動性	160,882	156,237	155,267	△5,615	△970
定期性	55,213	55,060	51,605	△3,608	△3,455

【参 考 資 料】

1. 業績等予想【単体】

(1) 2024年3月期 業績予想について

(単位：百万円)

単体	2023/3期 実績	2024/3期 予想
経常利益	2,160	1,540
当期純利益	1,837	1,070
業務純益	1,540	1,920
業務純益(一般貸倒繰入前)	1,852	2,050
除く国債等関係損益	1,797	1,850
不良債権処理額	44	770

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

単体	一般貸倒繰入前	除く債券損益	一般貸倒繰入後
	2022/3期	1,859	1,773
2023/3期	1,852	1,797	1,540
2022/9中間期	992	912	992
2024/3期末予想	2,050	1,850	1,920
2023/9中間期	1,027	1,030	1,052

2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

単体	2022/9期末	2023/3期末	2023/9期末	22/9期末比	23/3期末比
	役員数	11	11	10	△1
従業員数	690	666	663	△27	△3
店舗数	50	50	50	—	—

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

単体	2022/9期末		2023/3期末		2023/9期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	175,183	△287	178,226	△276	177,762	△2,477
債券	165,591	△2,620	168,984	△2,805	168,324	△5,722
株式	3,281	795	3,337	1,070	4,011	1,657
その他	6,311	1,538	5,905	1,458	5,426	1,587

(注) 1. 「評価差額」は、各中間期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券は保有していません。

【参考資料】

4. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位：百万円)

単体	取得原価ベース	時価ベース
2022/9期末	4,418	5,213
2023/3期末	4,469	5,540
2023/9期末	4,555	6,213

(2) 減損処理について

(単位：百万円)

単体	株式等関係損益	うち減損処理額
2022/9期末	24	0
2023/3期末	176	0
2023/9期末	190	—

5. 不良債権処理について

(1) 処理損失

a. 単体ベース

(単位：百万円)

単体	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2022/3期	308	689	997
2023/3期	312	△267	44
2022/9中間期	—	△89	△89
2024/3期予想	120	650	770
2023/9中間期	△25	192	161

②不良債権処理額 = 不良債権処理損失 - 貸倒引当金戻入益 - 償却債権取立益 - 偶発損失引当金戻入益

b. 連結ベース

(単位：百万円)

連結	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2022/3期	308	689	997
2023/3期	312	△267	44
2022/9中間期	—	△89	△89
2024/3期予想	120	650	770
2023/9中間期	△25	192	161

【参考資料】

(2) 残高について

(単位：百万円)

単体	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先 ③	計 ①+②+③
2022/9期末	950	7,936	8,887	151,590	160,477
2023/3期末	973	7,364	8,338	155,436	163,774
2023/9期末	975	7,384	8,360	157,494	165,855

(単位：百万円)

単体	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2022/9期末	11,056	19,943
2023/3期末	9,813	18,152
2023/9期末	7,076	15,436

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位：百万円)

単体	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	合計
2022/9期末	950	7,936	8,887
2023/3期末	973	7,364	8,338
2023/9期末	975	7,384	8,360
23/3期→23/9期 新規増加	138	974	1,112
23/3期→23/9期 オフバランス化	△137	△953	△1,091
23/3期→23/9期 増減	1	20	21

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

単体	2022/9期 実績	2023/3期 実績	2023/9期 実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	△7	△7	△17
RCC向け売却	—	—	—
直接償却	△1	△9	△4
その他	△661	△1,584	△1,069
回収・返済	△517	△882	△800
業況改善	△143	△701	△269
合計	△670	△1,600	△1,091

【参考資料】

(4) 2023年9月期に実施した金融支援について

(単位：百万円)

単体	金額	件数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合計	—	—

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円、%)

単体	2022/9期末		2023/3期末		2023/9期末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	71	100.00	57	100.00	78	100.00
破綻懸念先債権	2,286	73.38	2,129	72.20	2,209	74.46
要管理先債権	169	1.13	462	3.42	480	5.25
その他要注意先債権	419	0.31	433	0.31	390	0.26
正常先債権	287	0.08	250	0.07	249	0.07
責任共有制度対象債権引当金	112	0.53	76	0.33	79	0.31

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

(6) デイスクウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位：百万円)

単体	適用先数	引当額	無担保部分
2022/9期 中間期	6	2,084	2,246
2023/3期末	5	1,927	2,043
2023/9期 中間期	6	2,030	2,113

(7) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位：%)

単体	連結	21/9期末	22/3期末	22/9期末	23/3期末	23/9期末	23/3期末 (予想)
単体ベース		1.82	3.12	3.64	3.28	2.82	2%台
連結ベース		1.82	3.12	3.64	3.28	2.82	2%台